



エコ〜るど京大

エコ×世界（ワールド）からの造語で、エコ〜ル（école）にはフランス語で学校という意味もあります。さまざまな視点から環境問題について考え、環境に与える影響が少ない大学（サステナブルキャンパス）の実現をめざしています。http://eco.kyoto-u.ac.jp/

セイラーズフォーザシー

2004年にデビッド・ロックフェラー・ジュニアによってアメリカ合衆国で設立され、世界規模で海洋環境保護活動を応援しています。2011年に発足した日本支部では海洋環境と食、スポーツ、教育、の3つのプログラムを展開しています。http://sailorsforthesea.jp/

京都水族館

2012年に京都市下京区の梅小路公園内に開業した、日本初、人工海水を100%利用した内陸型水族館。「水と共につながる、いのち。」をコンセプトに、川の恵みから海にいたるつながりと、多くのいのちが共生する生態系を再現しています。http://www.kyoto-aquarium.com/

山口■エコ〜るど京大が活動しているなかでセイラーズフォーザシー日本支部さんのブルーシーフードガイドという取組みを知り、海の環境やいきものを守る運動に協力したいという思いから始めました。

井植■日本人には海の恵みとともに生きてきた歴史があり、和食の文化を大切にするなかで、海の魚たちの

このイベントは何がきっかけで始まったんですか？

山口■エコ〜るど京大が活動しているなかでセイラーズフォーザシー日本支部さんのブルーシーフードガイドという取組みを知り、海の環境やいきものを守る運動に協力したいという思いから始めました。

2017(平成29)年2月7日から京都大学のレストラン・カンフォーラで始まる「京大総長ブルーシーフードカレー記念企画」を前に、関係者が梅小路公園内にある京都水族館に集まり、イベントの成功に向けて話し合いました。



ブルーシーフードを食べて海や川のいきものを守ろう！

エコ〜るど京大 × セイラーズフォーザシー日本支部 × 京都水族館

イベントではどのようなことをするんですか？

山口■イベントでは、セイラーズフォーザシー日本支部さんと協力して作った「ブルーシーフード総長カレー」を京都大学内のレストランで提供します。みなさんに食べに来ていただき、レストラン内の展示やワークショップなどで、海や川の環境やいきものについて学んでもらおうという企画です。

井植■総長カレーは、京都大学の山極総長に味見していただき、ご意見を伺ってできあがったものです。私も試食しましたが、とってもおいしかったですよ。

このイベントは「思い」を教えてください

井植■京都大学の学生さんたちや京都水族館さんといっしょに仕事できることを心からうれしく思います。この機会にブルーシーフードをたくさん食べ、そして海の環境のことも考えていただけたらうれしいです。

山口■温かい日には網を持って鴨川に行つて、こんな魚が捕れた、こんな虫が捕れたという体験も積み重ねていってほしいです。

下村■そのとおりですね。海を守ろうといつても、海だけでは足りないかもしれない。海は川や山ともつながっているし、人間のくらしのある町とも切っても切れない関係があることを実感してほしいですね。

ブルーシーフードガイド

豊かな海の恵みを受け続けてほしいという願いから生まれた、誰もが無理なく楽しんでできる「環境教育プログラム」で、おいしく豊富で安全なシーフードのリストを提供しています。新聞の中面にも子ども記者レポートがあります。http://sailorsforthesea.jp/blueseafood



しもじま みのる
下村 実 さん
京都水族館 館長



いづえ みさこ
井植 美奈子 さん
一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支部 理事長



やまはら かずお
山原 一晃 さん
京都大学農学研究科 修士1年生



おおくは はるか
大木 晴香 さん
京都大学文学部 2年生(エコ〜るど京大)



やまぐち りん
山口 凛 さん
京都大学文学部 3年生(エコ〜るど京大)

鴨川に住むいきものたち

オオサンショウウオ



京大総長ブルーシーフードカレーのお披露目特別企画

2月7日からの販売開始にあわせて、2月19日までの間、京大カフェレストランカンフォラ（京大正門横）でお食事していただいた方には、京都水族館と京大生がコラボして作ったワークシートをプレゼント！ みんなも、おさかな博士を目指そう！ 他にも、特典やイベントがあるよ！

ちりもんGO！2月18日 15:30-16:30

京都水族館下村館長の指導で、ちりめんじゃこに潜む数々の海のいきものを捜索し、専門的に分析します。

おさかな祭り 2月18日 14:30-18:30

美術作家のとだまきこさんの指導で、素敵なお魚飾りを作りましょう。

★いずれも参加無料。当日参加可能ですが、事前メール申し込み優先です。

イベントお問い合わせ・お申込み：エコ〜るど京大（事務局：京都大学環境安全保険機構附属 環境科学センター）

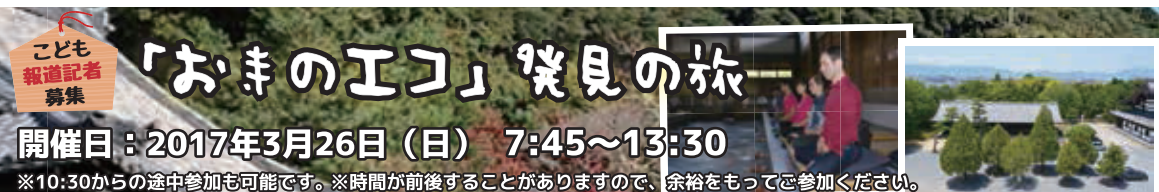
TEL: 075-753-7703
e-mail: ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

「おまのエコ」発見の旅

開催日：2017年3月26日（日） 7:45～13:30

※10:30からの途中参加も可能です。※時間が前後することがありますので、余裕をもってご参加ください。

京都といえば、有名なお寺や神社がたくさんあります。ですが、観光する場所、というイメージが強いのではないのでしょうか？ 実は、古くから続くお寺には、様々なエコな知恵やそのルーツが残されています。そこで、2カ所のお寺（東福寺・高台寺）を訪ね、座禅や精進料理を体験したり、お寺と環境との関係、もったいないお花けのお話などをあつさんから伺ったりします。普通の観光では味わうことのできない「お寺のエコ」を発見してみよう。



山口■温かい日には網を持って鴨川に行つて、こんな魚が捕れた、こんな虫が捕れたという体験も積み重ねていってほしいです。

下村■そのとおりですね。海を守ろうといつても、海だけでは足りないかもしれない。海は川や山ともつながっているし、人間のくらしのある町とも切っても切れない関係があることを実感してほしいですね。

京都水族館の強みが生かされますね

下村■京都水族館に入ると、まずオオサンショウウオをはじめ、鴨川や由良川のいきものの展示エリア「京の川」があります。入口は大型の海水魚から始まるのがよく見られますが、京都は淡水魚。それは、雨が川となり、海に流れ出て、雲となってまた雨が降るという水の循環が、いきもののいのちのつながりになるということを感じてほしいからなんです。水といきものを見て心が豊かになったところで地元を自然を見つめ直し、実は京都も海とつながっているんだよということを、体験プログラムなどを通して、楽しみながら学んでいただけたらと思いますよ。

山口■温かい日には網を持って鴨川に行つて、こんな魚が捕れた、こんな虫が捕れたという体験も積み重ねていってほしいです。

下村■そのとおりですね。海を守ろうといつても、海だけでは足りないかもしれない。海は川や山ともつながっているし、人間のくらしのある町とも切っても切れない関係があることを実感してほしいですね。

【対象】 小学校3年生～大学生 参加後は記事やレポート、ポスターなどの提出が前提となります。 ※小学生の方は保護者1名まで同行可能です。同行される場合はその旨お書き添えください。

【人数】 40名程度（先着順）

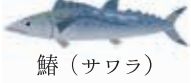
集合 時間▶ 7:45 場所▶ 京阪東福寺駅前 ※電車と徒歩での移動となります。

応募締切 3月6日（月）参加確定者には後日詳細をお送りします。

参加費 無料（集合から解散場所までの旅費、入場・体験料、保険、昼食代金を含む）

応募方法 【1】お名前 【2】学校 【3】学年 【4】住所 【5】電話番号 【6】メールアドレス（PC） 【7】参加を希望する理由を書いて、**往復ハガキ**で裏面宛先までお申込みください。

簡単感嘆お魚料理

筆者：益田 玲爾 先生
京都大学舞鶴水産実験所 准教授

魚偏に春と書いて鯖(さわら)と読むくらいですから、春が旬とされる魚です。産卵前の脂の乗ったサワラが、かつては春の瀬戸内海でたくさんとれたため、西京漬などの保存食が発達しました。最近では瀬戸内海のサワラの漁獲量が減り、日本海で増えています。これは、温暖化により本種の住む場所が北に広がったためと考えられます。日本海のサワラは、年中おいしいです。

サワラの小さいものはサゴシと呼ばれ、脂は少なく、身が柔らかく、独特の香りをもちます。我が京大舞鶴水産実験所前にも、サゴシの群れが近づくことがあり、ルアーを投げればサゴシを釣り、1週間3食サゴシを食べて過ごす者も続出します。

色々試して一番おいしかったのが、今回ご紹介する、味噌マヨネーズホイル焼きです。味噌がおいを消し、マヨが脂を足してくれます。この調理法、夏場に多く出回る脂の少ない若いブリ(ツバスと呼ばれます)や、秋にとれるサケ、冬場のタラなどにもよくあいます。

味噌マヨネーズホイル焼き

材料(2人分)

魚の切り身・・・・・・・・・・2～3片
タマネギ・シイタケなど・・・・適量
味噌マヨ・・・・・・・・・・・・・
(味噌大さじ1・マヨネーズ大さじ3)
塩・コショウ・・・・・・・・・・適量



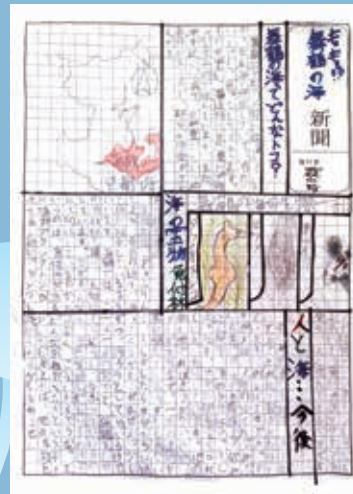
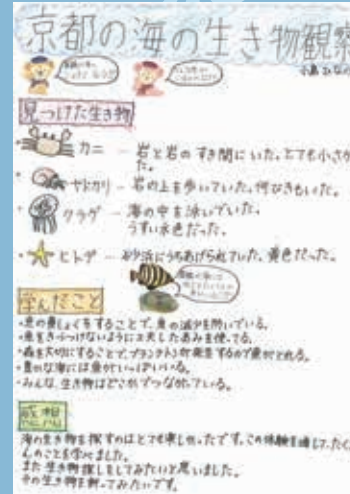
作り方

- 1 魚の切り身(小骨は取り除いておく)に塩コショウして15分ほどおく。
- 2 この間にアルミホイル(薄手なら二重にする)を二つ折りにし、両側を折って立て、開いて底を平らにして舟を作る。
- 3 薄切りにしたタマネギ・シイタケなどを底に敷き、皮を上にして魚をのせて味噌マヨを塗る。
- 4 ホイルの上を閉じ、オーブントースターなどで20分ほど焼く。味噌が少し焦げるくらいが食べごろ。



こども記者作品介绍

この他にも、ご提出いただいたすべてのこども記者の作品をびっくりエコ発電所WEBでご紹介しています。
詳しくは http://beco-rep.org/?page_id=2606

植田 碧さん
(洛西中学校3年)幸田 悠生さん
(御所南小学校2年)林 万葉朗さん
(修学院小学校4年)田尻 梓さん
(西院小学校6年)碓山 玲さん
(洛央小学校5年)小島 ひなのさん
(西院小学校6年)稲波 悠真さん
(京都産業大学付属中学1年)

『エコリンピック』で金メダルを目指せ！

環境といえは、京都。その京都で、2016年11月26日に京都市動植物園みやこめっせにてエコリンピックを開催し、たくさんの方が参加してくださいました。これは、京都市のエコマチフェスタ、消費生活フェスタ、京都やんちゃフェスタ(第2部)、第25回市民すこやかフェア及び健康長寿のまち・京都いきいきフェスタの5つのイベントの合同開催を記念して、一般社団法人びっくりエコ発電所が関係団体と連携して実施したものです。

エコリンピックでは、環境問題を考えるきっかけになるようにと、学生が知恵をしばって4種のゲームを準備し、多くの方がゲームに挑戦して記録を競いました。

オリンピックに沸いた2016年。熱気覚めやらめ中で2020年に向けて、各種目について強化が進められています。実は、環境分野でもオリンピックに向け、様々な取り組みが始動！



ノアの箱舟ゲーム



うわ！地球があ～！
そのとき、あなたは？
さあ、急いで救出してください。日々つちかつた
技が光る瞬間です。一人残らず助けてくださいな。

「環境問題で地球が沈没するとして、多くの地球の仲間を救出しよう！」とお書を使って様々なものを救出する時間を競うゲーム。

飛べひらひら君！人の力を感じよう！



どんな暮らし、いかがでしょうか？
自分で、食べるもの、楽しみ、時間も作り出す。そんな暮らしで、誰かが使いたい放題なのが、風や太陽や水。それに人の力も！

自然エネルギーが注目を集める今日の頃。人間の力を実感しようと、団扇で風をおこして、小さな浮遊物をできるだけ長く空中にとどめるゲーム。

フィギュアふろしき



リデュース・リユース・リサイクルの3R。
ふろしきは、ナンバーワン！のリデュース。
その次は、絶滅危惧種のリユースびんや、フリーマーケットなどのリユース。最後が、リサイクル。
その後に、どうしても利用できないものを適正に処理するのも必須。

ふろしきは、エコライフの強い味方！瓶を包んだり、お花の形にしたり・・・その美しさを競うゲーム。

エコ富豪



子どもと大人が学び合う現代の寺子屋「Tera school」が協力し、午後の部でオリジナルの環境学習ゲーム「エコ富豪」の大会を開催。エコ富豪は、エコ～ど京大とTera schoolがワークショップを通じて共同で開発したゲームで、持続可能な資源利用について楽しみながら学ぶことができる。当日は幼児から高齢者まで25名の方に参加していただき、とても盛り上がった。



「ブルーシーフード」とは生態系を守る活動であり、「セイラースフォーザシー」という団体が進めているもので、アジア・アフリカ・南太平洋・クロマグロなどの生息数が減っている海洋魚介類のかわりに、天然資源豊富な魚介類を食べるという運動。このようなことを推し進めることで海洋資源の持続に役立つことが期待されています。

この体験では、昼食としてレストランでブルーシーフードを食べました。ムール貝やマダライ、ブリ、スズキなど、どれもおいしく、実際に食べてみることで、生態系の保存の大切さがわかりました。みなさんも、ブルーシーフードを食べよう！

こども記者

ブルーシーフードとは

稲波 悠真さん(京都産業大学付属中学校1年)

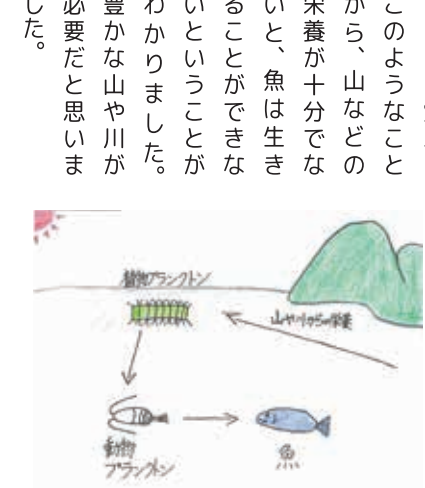


● 魚の養ひをよくすることで、魚の減少を防いでいる。
● 魚をきずかないように工夫したおみけを使っている。
● 森を大切にすることで、プランクトンが発生するので魚がとれる。
● 豊かな海には魚がいっぱいいる。
● みんな、生きものはどこかにつながっている。

こども記者

海の生きものの観察で学んだこと

小島 ひなのさん(西院小学校6年)



益田先生の話では、共生について教えてもらいました。共生とは、いっしょに生きていくこと。とくにちがった種類の生きものがいっしょに生活することです。たとえば、スジハゼとテッポウエビは、エビが巣穴をほり、スジハゼが見張り番としてエビにきけんを知らせます。自然のつながりについても、教えてもらいました。左の絵は、山などの栄養を植物プランクトンが食べ、動物プランクトンが植物プランクトンを食べ、魚が動物プランクトンを食べるというしくみです。

こども記者

共生と自然のつながり

幸田 玲奈さん(京都教育大学附属京都小中学校5年)

こども記者

海と人のこれから

山田 耀裕さん(京都府立洛北高等学校附属中学校3年)



人間は自然から多大な恩恵を受けて生きてきましたが、自然をたやすく破壊することも可能で、けれど、自然がなくなれば人は生きていくことができませんし、一度破壊した自然は再び元に戻すにはとても長い時間がかかります。だからこそ、人は自然に目を向け続けなくてはならないのです。そして、じょうずに付き合っていくことで、よりよい未来を築いていけるのだと、ぼくは考えます。

京都大学舞鶴水産実験所

魚類をはじめとする水生生物の生態や分類などに関する教育研究活動や、森から海のつながりを総合的に研究する森里海連環学を進めています。

<http://www.maizuru.marine.kais.kyoto-u.ac.jp/>
住所：京都府舞鶴市長浜番外地



びっくりエコ発電所賞



久世児童館
しら はま あゆ な
白浜 愛結 さん (小学2年生)

京都市児童館学童連盟会長賞



はなぶさ児童館
やま だ れい
山田 玲 さん (小学2年生)

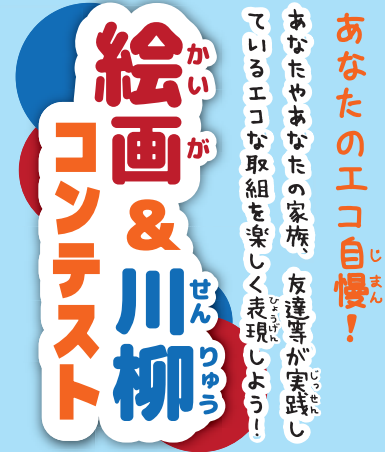
京都市長賞



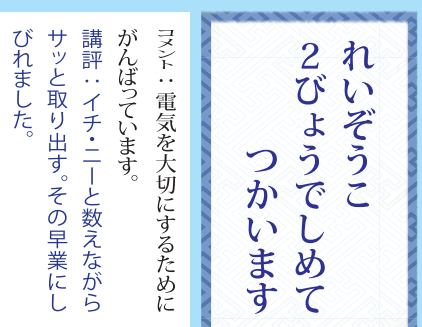
祥栄児童館
お の そ う た
小野 蒼太 さん (小学3年生)

エコ絵画部門

※京都市の5つのイベント(中面エコリンピック参照)を幅広い世代に楽しんでいたため、一般社団法人びっくりエコ発電所も協力して合同で開催しました。

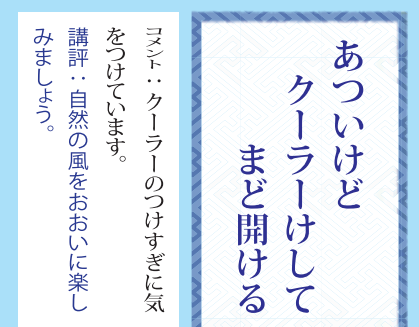


びっくりエコ発電所賞



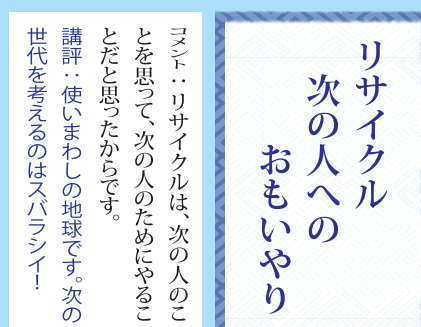
四ノ宮児童館
やま も と せい た
山本 晟大 さん (7歳)

京都市児童館学童連盟会長賞



桃山東児童館
やま き はる と
山木 遼斗 さん (8歳)

京都市長賞



四ノ宮児童館
お が さ わら ゆ こ
小笠原 由子 さん (12歳)

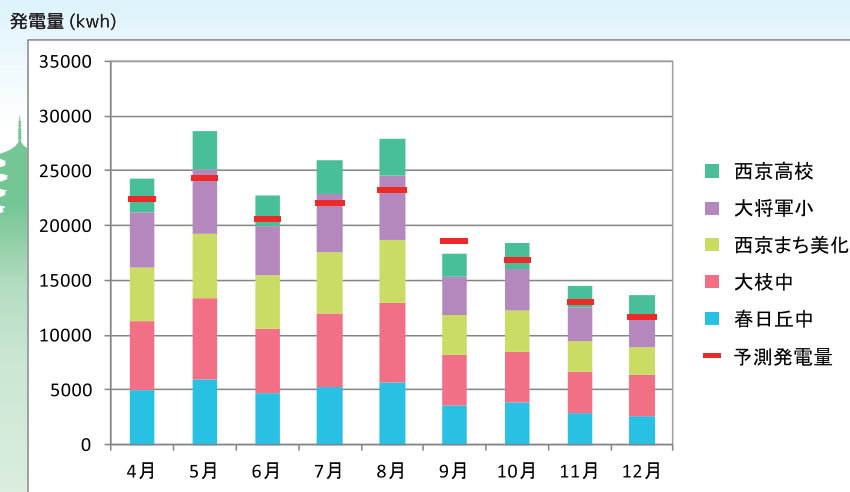
エコ川柳部門

講評・岸田万彩



受賞者には、門川大作市長より賞状が授与されました。そして、一般社団法人びっくりエコ発電所の理事である尾池和夫先生らが新しく出された絵本と、代表理事である高月紘先生らが作成されたエコカレンダーを贈呈しました。

びっくりエコ発電所活動レポート

京都市市民協働発電
2016年12月発電状況

びっくりエコ発電所が太陽光発電を運営している各施設の発電状況をお知らせします。予測発電量に対し到達できなかった月は9月のみで、その他の月では予測発電量を上回りました。合計では、予測発電量 173 千 kWh に対し発電実績 193 千 kWh、計画に対して 111.8%で順調に発電しています。事務局では、オムロン製のソラモニ 3G を活用し、各施設ごとに発電状況を確認することで設備の不具合等が発生していないか日々モニタリングしています。



日本のファーストレディとして国内外を飛び回るかたわら、自身の公式オフィシャルサイトの冒頭には田んぼに入る写真と「豊かな地球とつながろう」というフレーズを掲げ、農業や環境問題にも実践的に取り組む安倍昭恵さん。京都大学大学院地球環境学堂教員や

「エコ」るど京大」が取り組む海洋資源保全の活動で縁があり、関係学生向けの特別講義が実現しました。若い方々と対話したいとの想いにお応えし、事前に学生からの「お手紙」をお届けし、その返信を含めてお話いただくという形をとりました。ご自身の半生を振り返りながら、様々な出来事が、結果的にどのような価値(観)や取り組みにつながってきたかを、一言一言大切に話され、会場は一体感に包まれました。後半の質疑では、次々と出された質問に、冗談も交えて答えてくださいました。



びっくりエコ発電所の協力校である西京高校及び京都橘高校からもご参加いただきました。

安倍昭恵さんを講師にむかえ、特別講義「価値の創造」を開催しました。

2016年12月21日

supported by



(順不同)

今号のプレゼント

各種応募(エコ俳句・エコ川柳)にご応募いただいた方の中から、抽選で次の商品をプレゼントいたします。



びっくりエコ発電所理事の尾池和夫先生(京都造形芸術大学学長、京都大学元総長)の新しい本「あ！地球が・・・」特別サイン入りを5人にプレゼント！はせべくにひこ先生の漫画もたっぷり、長い地球の歴史を深く学ぶことができます。こどもから大人まで、何度も読める逸品です。

エコ作品大募集！

エコ俳句やエコ川柳、皆様の力作をお待ちしております！優秀作品は次号で掲載するほか、副賞(図書カード1,000円分等)を差し上げます。

★応募された作品は返却いたしませんのであらかじめご了承ください

応募方法

各種応募については、次の発行事務局までお送りください。

宛先

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル
京都ロイヤルホテル&スバ3階プラスワンネットワーク内

びっくり！エコ新聞事務局 Mail : info@eco100.jp FAX : 075-753-7710

募集内容(俳句や川柳)に加えて【1】お名前(公開する際にペンネームが良い場合はペンネーム)【2】所属【3】年齢(学生の場合は、学年も)【4】住所【5】電話番号【6】メールアドレス【7】希望するプレゼント番号をお書きください。※なお、これらの情報は、本件に関する連絡以外では用いられません

※今号のエコ俳句、エコ川柳はお休みさせていただきます。